

耳鼻咽喉科・頭頸部外科:愛媛県立中央病院年報(2021 年診療業務報告書)

<耳科学領域>

慢性中耳炎や真珠腫性中耳炎等に対して、可能な限り外耳道形態の温存と聴力改善を目指した鼓室形成術を年間約 40 件施行しています。また、鼓膜形成術は従来法と比べて侵襲の少ない経外耳道的手術によって入院期間を短縮するよう努めています。このような側頭骨外科には手術用顕微鏡のほかに内視鏡も併用することで手術の精度を向上させるよう努力しています。経外耳道内視鏡下鼓室形成術(TEES)も積極的に取り入れ、低侵襲手術による入院期間の短縮に努めています。一方、突発性難聴や顔面神経麻痺等の症例にはステロイド剤や循環改善剤等の点滴治療を行っており、発症早期の患者さんでその有効性を認めています。毎週水曜日午前中にめまい専門外来を開設しています。

<鼻科学領域>

当科では副鼻腔手術にいち早く内視鏡を導入した内視鏡下鼻内副鼻腔手術(ESS)を年間約 100 件施行してきました。また、最近ではハイビジョン内視鏡、マイクロデブリッダーシステム、手術ナビゲーションシステムを導入し、Powered ESS に発展させ、頭痛の原因になる前頭洞の自然口開放処置が的確にできるようになり、開存率も 90%以上と以前にも増して、低侵襲で精度の高い手術が可能となりました。これまで顔面皮膚切開や歯齦切開を行っていた疾患(副鼻腔のう胞や副鼻腔腫瘍)に対しても鼻内視鏡手術の適応拡大を図っています。また、脳神経外科と協力して下垂体腫瘍等の頭蓋底病変に対しても鼻内視鏡下手術を施行しています。一方、薬物治療が無効な通年性アレルギー性鼻炎には、内視鏡下に後鼻神経切断術を行うことで鼻閉のみならず鼻漏やくしゃみにも効果を認めており、症例数が増えてきています。

<咽喉頭科学領域>

嗄声の原因となる声帯病変の治療には喉頭微細手術で対処しています。また、頭頸部癌術後、化学放射線治療後の摂食障害、嚥下障害に対して嚥下リハビリチームによる補助療法を積極的にを行い、患者さんの QOL(生活の質)向上に努めています。毎週木曜日午前中に音声・嚥下専門外来を開設しています。

<頭頸部腫瘍>

甲状腺腫瘍や耳下腺腫瘍、顎下腺腫瘍等の唾液腺腫瘍、正中頸嚢胞等の先天的な頸部嚢胞等の摘出術では、顔面神経や舌下神経、反回神経等の重要な神経と密接に関連しているため、機能温存を図るべく、神経刺激装置を用いて神経モニタリングしつつ、手術を行っています。

また、頭頸部悪性腫瘍では、聴器癌、鼻副鼻腔癌、上咽頭癌、中咽頭癌、下咽頭癌、喉頭癌、唾液腺癌等が対象となります。癌の早期診断・早期治療に努め、早期下咽頭癌に対しての EMR(内視鏡下粘膜下腫瘍切除術)、TOVS(Transoral videolaryngoscopic surgery)を積極的に行っています。頭頸部悪性腫瘍の治療は手術、放射線照射、化学療法を適宜組み合わせ、緩和ケアチーム、リハビリテーション部とも協力して集学的治療を行っています。当院では放射線科の協力のもと、術後の機能障害を最小限に留めるように、県内ではいち早く超選択的動脈注入化学・放射線療法を取り入れて、奏効率 93%と非常に良好な結果を得ています。

■ 疾患別入院患者数

疾患名	2019	2020	2021
突発性難聴	24	25	20
めまい症	3	2	1
滲出性中耳炎	3	15	2
慢性中耳炎	18	17	15
真珠腫性中耳炎	17	15	8
耳硬化症	1	1	1
先天性耳瘻孔	8	2	7
急性乳様突起炎	3	2	2
顔面神経麻痺	23	20	8
鼻出血症	9	3	4
慢性副鼻腔炎	56	30	32
鼻中隔彎曲症	13	12	7
副鼻腔真菌症	6	5	3
術後性頬部嚢胞	3	8	7
アレルギー性鼻炎	10	6	3
急性副鼻腔炎	3	2	2
鼻副鼻腔腫瘍	11	8	10
アデノイド増殖症	25	51	15
扁桃肥大	37	43	15
慢性扁桃炎	72	48	38
咽頭異物	2	2	2
扁桃周囲膿瘍	15	16	32
急性喉頭蓋炎	5	5	3
頸部膿瘍、頸部蜂窩織炎	14	8	14
下顎骨周囲炎	0	1	1
ガマ腫	3	3	1
顎下腺唾石症	6	10	7
正中頸嚢胞、側頸嚢胞等	11	7	12
喉頭蓋嚢胞	5	3	5
声帯ポリープ、喉頭良性腫瘍	9	16	5
ポリープ様声帯	1	0	0
耳下腺腫瘍	39	22	27
顎下腺腫瘍	2	5	1
甲状腺腫瘍	6	7	6
気道狭窄	9	7	8
外耳道癌	0	1	0
鼻副鼻腔悪性腫瘍	14	7	7
歯肉癌	7	3	7
頬粘膜癌	2	0	4
舌癌、口腔癌	22	12	21
上咽頭癌	2	1	5
中咽頭癌	10	17	18
下咽頭癌	18	19	29
喉頭癌	14	15	13
耳下腺癌、顎下腺癌	7	2	2
甲状腺癌	7	4	10

悪性リンパ腫	8	25	13
その他	45	26	38
合計	628	559	491

音声・嚥下機能改善手術	10	9	3
その他	20	12	31
合計	720	565	462

■ 検査件数

検査名	2019	2020	2021
純音聴力検査	1,861	1,594	1,392
ティンパノメトリー	108	73	43
耳鼻咽喉科領域のファイバースコープ	6,531	5,893	5,851
内耳機能検査	7	5	5
眼振検査(赤外線CCDカメラ下)	501	333	175
歪成分誘発耳音響反射	110	125	83
頸部超音波検査	1,069	1,179	1,200

■ 中央手術室での手術件数の推移

手術名	2019	2020	2021
先天性耳瘻管摘出術	8	2	8
鼓室チューブ挿入術(側)	46	34	10
鼓膜形成術	5	2	6
鼓室形成術	36	29	21
あぶみ骨手術	1	0	0
顔面神経減荷術	0	4	1
鼻中隔矯正術	44	27	23
粘膜下鼻甲骨切除術(側)	27	12	13
後鼻神経切断手術(両側)	15	4	7
内視鏡下鼻副鼻腔手術	102	69	65
術後性頬部のう胞手術(内視鏡を含む)	5	3	5
鼻副鼻腔良性腫瘍摘出術	10	7	5
鼻副鼻腔悪性腫瘍摘出術	2	3	2
口蓋扁桃摘出術(両側)	119	90	55
アデノイド切除術	70	59	19
口蓋垂、軟口蓋形成術	0	1	0
唾石摘出術(口内法)	5	4	4
顎下腺摘出術	10	11	5
舌、口唇小帯短縮切除術	0	2	0
ガマ腫、舌下腺摘出術	2	3	1
舌、口腔悪性腫瘍手術	14	16	20
異物摘出術(咽頭、食道、気管)	10	10	1
咽頭良性腫瘍摘出術	3	7	10
咽頭悪性腫瘍摘出術	5	3	8
ラリngoマイクロサージェリー	15	16	14
喉頭悪性腫瘍摘出術	5	3	4
気管切開術	17	12	15
気管・気管口形成術	2	1	0
頸部リンパ節生検術	13	29	23
頸部良性腫瘍摘出術	10	10	10
頸部郭清術(側)	26	24	26
深頸部膿瘍切開排膿術	5	3	5
耳下腺良性腫瘍摘出術(浅葉、深葉)	41	27	28
耳下腺悪性腫瘍手術	2	1	3
甲状腺良性腫瘍手術(核出、半切)	12	11	7
甲状腺悪性腫瘍手術	3	5	4